

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン



2018-2019年度

会長: 榎野智之 幹事: 石川一郎 クラブ会報委員長: 服部雅紀

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2019 January 9

■ 2018~2019年度方針  
ロータリー友情を育み、絆を深めよう

NO.24

## 例会報告

- 第2250回例会 平成31年1月9日(水) 晴
- 1月職業奉仕月間
- 君が代
- ロータリーソング 奉仕の理想

- 出席報告 会員 86 (77) 名中 出席58名  
出席率75.32% 修正出席率77.78% (12月12日分)  
修正出席率81.82% (12月19日分)

## ● ゲスト紹介

・ ゲストスピーカー  
米山奨学生 スレン・チャンディーさん

## ● ニコボックス

「和合クラブに本日より森 正志(もりまさし)さん、平野太治(ひらのたいじ)さん、二名が入会されます。仲良く、楽しく、ロータリー活動に参加できますよう、暖かく見守って下さい。よろしくお祈り致します。」 会員増強委員長 田中正次君  
「本日より入会させて頂きます。平野太治です。宜しくお願い致します。」 平野太治君  
「本日より入会させて頂きます。森 正志です。よろしくお祈り致します。」 森 正志君  
「今年もよろしくお祈り致します。」

榎野智之会長、石川一郎幹事、吉田正道君  
天野倅明君、川崎利男君、山本文彦君  
田尻幹夫君、須賀邦一郎君、上野山 進君  
加治佐健二君、亀井敏勝君、山村博伸君  
林 邦司君、山本秀樹君、内間三好君  
福田哲三君、黒田史郎君、久保哲政君  
小池康資君、安井信之君、梶田浩太郎君  
近藤東臣君、服部雅紀君、花橋日出夫君  
中川信治君、片桐寛治君、足立吉正君  
桑山卓也君、山原茂光君、石川雅道君  
稲川 久君、夏目 稔君、富島照男君  
久保和彦君、小松佳史君

本日のニコボックス 4件 84,000円  
累 計 146件 1,165,150円

## 石川一郎幹事報告

▽ 1月のロータリーレート

1月のロータリーレートは、1ドル112円です。

▽ 当クラブ行事予定

- ・ 1月16日(水) 新春夜間例会です。  
※時間は18時~、場所はホテルナゴヤキャッスルです。  
※お昼の例会はございません。
- ・ 1月23日(水) 卓話終了後、臨時総会を開催致します。本日ご案内を配布しております。  
例会終了後、クラブアッセンブリーを開催致します。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・ 1月30日(水) 規定休日のため、休会です。

## 榎野智之会長挨拶

皆さん明けましておめでとうございます。

今年もどうぞよろしくお祈り致します。

さて、スポーツ界では、女子レスリングの吉田(沙保里)選手が引退表明をしました。高速タックルを武器に、一時代を築き上げた霊長類最強の女性がマットに別れを告げた訳です。

以前、北京・ロンドンオリンピック直前に和合クラブへ卓話に来てもらい、その時の金メダルを首にかけての感触を今も覚えています。淋しい思いもありますが、今後の指導者として大いに期待しております。

## 『日本人は「擬人化」が好き?』

私たち日本人は「ゆるキャラ」や「着ぐるみ」など擬人化されたものに愛着を持つ傾向があると言われ、何でもキャラクター化してしまう想像力に驚く外国人も多いそうです。

この擬人化が確認できるものは平安時代につくられた国宝の絵巻物『鳥獣人物戯画』まで遡り、そこにはウサギ・カエル・サルなどが擬人化されたユーモラスな世界が描かれています。また動物の他にも古くなって捨てられた釜やザルなどの道具が『付喪神(つくもがみ)』という妖怪に姿を変えるさまが描かれた絵巻物もあります。この背景には日本の古来より根付いてきた『万物に神が宿る』という考え方がありと云われます。最近ではアニメやゲームの世界でも非常に自由な発想でモノを擬人化したヒット作もあり、その人気の秘密は古くから親しまれてきた日本人好みの手法にあるのです。

## 卓話

### すべてゼロになった国から来た私

米山奨学生 スレン・チャンディー

私は、米山奨学金を頂いて、カンボジアから参りました、スレン・チャンディーと申します。

現在、名古屋大学大学院で、法律の勉強をしています。

お世話になっているクラブは、同じ愛知県内の、「半田南」です。

カンボジアは、今から65年前までの、フランスの植民地時代で、1953年に独立してから、アジアの真珠国と呼ばれるようになりましたが、長く続くことがなくて、政治の問題で内戦になり、その後、



大量虐殺で世界史に残る、ポルポト時代に入り込みました。

ポルポト政権の下では、国の教育、法律、経済などは全部崩壊し、200万人以上の知識人、つまり、人口の3分の1が殺されてしまいました。その時代もやっと終わって、今から、わずか26年前の1993年に、今の、新しいカンボジアになったわけです。

私は、このような、悲惨な歴史のある国に生まれ、育ちました。

私の家族は貧乏で、中学校に通いながら、野菜を収穫して、その野菜を売っていました。

私はそのときから、お金持ちの子供が羨ましかったし、周りの人々から、「あなたの家族はみんな農家で、いくら勉強しても無駄だから、勉強なんか必要ない」と言われました。

しかし、自分の夢をかなえるべきだと決意し、勉強を辞めないで、もっと一生懸命勉強したおかげで、高校では、よい成績が取れて、奨学金をもらって、法学部の学生になりました。

そのころから、自国の法律以外に、外国の法律を勉強したいと思いはじめました。

私が通っていた、プノンペン王立法経大学には、英語、フランス語、日本語コースがありますが、なぜか日本に興味を持って、日本法教育センターに合格する事ができました。

ここでは、日本人の先生が厳しくて、レッスンスピードも早いので、大学の授業だけでは足りないし、宿題は山ほど出るし、家に帰ってからも、何時間も自習して大変でした。

しかし、3年生の時、名古屋大学の「夏季セミナー」というプログラムで、2週間、日本に行く機会がありました。

幸いなことに、良い評価を受けて当選し、はじめて日本に来る事ができました。

初めて日本に到着したときの印象は、嬉しいと言うより、びっくりしました。

2週間のセミナーの期間中は、公共施設を訪問したり、ホームステイしたりもしました。

その時から、日本は、何で先進国になったかと考えるようになり、日本の特徴、日本人の性格、日本の文化をもっと知りたいと思うようになって、セミナーが終わってカンボジアに帰ってからも、どうしても日本に留学したい一心で、さらに一生懸命勉強しました。

日本に留学するには、高い日本語能力が必要だし、貧乏で学費や授業料などを納めることができないから、無理だと思っていました。ロータリークラブの奨学金がある事を知り、挑戦してみた結果、一昨年、ロータリークラブの米山奨学金に当選しました。

最初の頃は、私は何も知らなくて、毎日不安でしたが、ロータリークラブの皆さんは、私を、空港まで出迎えに来てくれたり、優しく話しかけてくれたり、家族みたいにお世話してくれる人もいますし、いつも、皆さんから「勉強頑張ってるね」と応援して頂きました。

そして、私は、日本の冬がこんなに厳しいとは思っていませんでした。

さらに、私は方向音痴で、どこにも出かけられませんでした。クラブの例会に行くために一人で移動しなければならず、それから、地下鉄などの乗り方がわかるようになりました。

それで、「まずは、勇気を出して、一人でやってみる事が大切だ」ということが、あらためて、良くわかりました。

加えて、恥ずかしがり屋の私も、思い切って皆さんの前で、カンボジアの踊りを踊ったりして、自分の国の文化も紹介することができました。

一番感動したのは、米山梅吉記念館に研修に行った時で、そこで、最初は小さなロータリーから、「みんなの協力」があって、今みたいな大きなロータリーになったと言う、歴史の話聞いた時です。

カンボジアは、いちおう民主主義の国ですけれども、政治の問題で表現の自由が十分とは言えなくて、特に、法学を勉強する私たちには、これが障害です。

例えば、日本と違って、裁判の結果は非公開なので、いかなる判例も知る事ができません。

私は、修士課程で、カンボジアにおける先住民族の

土地の権利について研究しています。

カンボジア政府は経済発展や開発が目的で、外国企業に土地を貸したりしますが、その土地には、すでに先住民族が居住しているので、土地紛争になります。

それは、まず先住民族が居住している土地は、まだ登記が行われていないからです。

先住民族は、普通の国民のように簡単に登記できなくて、グループとして登記しないといけませんから、まず①先住民族という自分のアイデンティティを確認しなければなりません。

次に、②一つのグループになるために、法人として登録しなければなりません。

法人として認められれば、最後に③共同所有を登記できます。

このように、先住民族が土地を登記するためには、平均2~3年間かかります。

それに、登記の準備中に、先住民族は住んでいた土地から追い出されてしまったり、住む場所も無く、伝統的な儀式をやるための場所も失ってしまうのです。

そこで、私は、この問題に取り組み、このテーマを選び、博士まで進学したいです。

やがて、勉強が終って、何になるかわかりませんが、とにかく、正しい人になり、弱い人々を助け、困ったときに頼られる人になりたいです。

そこで、昔を振り返ると、もし中学校を辞めていたら、今の留学なんてありえないです。

他人に言われた、いやな事が本当にならないために、自分の悪い点を反省して、良くなるようにしたり、自分の短所を、意識して修正していくべきだと思います。

強くなるためには、何か問題が起こるたびに、よく考えて、それを解決したり、勇気を出して、その問題に、真剣に取り組んだりすることが必要だと思います。

次に、数年前、経済的に留学が無理だと思ったとき、そこで夢をあきらめれば、ロータリーの皆さんに出会うこともできなかつたし、今ここに立つこともできませんでした。

それらからは「挑戦すれば、必ずチャンスがある」ということを学びました。

このチャンスから得られたものは、私の人生にとっては、大きな宝物です。

ですから、生まれたばかりの子供のように、ゼロから学ぶような気がしています。

ロータリークラブの皆さんのおかげで、良いことをいっぱい学べました。

ここで一つ、子供の頃の思い出ですが、泥だらけで歩きづら道歩いて学校へ向かい、勉強した後、またその道に戻って家に帰るんです。

これを、人生の道に例えると、同じように、そう簡単に歩けるわけではありません。

でも、ロータリークラブのおかげで、今は、綺麗な道を与えてもらっています。

ですから、一生懸命ゴールまで乗り越え、いい結果を持ち帰り「綺麗な人生の道」を作ろうと思っています。

特に、自分のためだけではなく、社会の役に立つように、頑張りたいと思っています。

最後になりますが、私を支えて下さる方々に心から感謝しています。

●新入会員紹介は紙面の都合により次回掲載させていただきます。

例会	月日	今後の予定
第2251回	1.16	新春夜間例会 18:00~ ホテルナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)
第2252回	1.23	(株)オークローンマーケティング 取締役(前社長) ハリー・ヒル氏 「通販ビジネスの現状と未来」
	1.30	規定休日 (例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。